

児童発達支援自己評価表 事業者向け

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	1	0	・活動チームを2つに分け、交代で活動を行うなどの工夫をしている。事務所を移転し、活動スペースを拡張している。
	2	職員の配置数は適切であるか	2	2	0	・指定基準を満たし適切である。児童2～3名に対し職員1名の対応を行っている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	0	0	・1階構造であり、段差等なく適切である。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	0	1	・毎日の振り返り、週1回のミーティングなど日々業務改善に努めている。事業所目標、全員が個人目標を設定し業務に臨んでいる。
	5	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	2	2	0	・利用希望アンケートを実施する等、保護者様の意向を第一に業務改善を行っている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	0	・本自己評価をHPにて公開する。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	3	0	・本自己評価を今後の改善につなげている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	1	0	・内部研修をミーティングと並行し行っている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	4	0	0	・定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画に反映させている。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1	0	・設問のとおり実施している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	0	・設問のとおり実施している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	0	・利用児の意見を聞き、毎回チームにてプログラムを立案している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	2	0	・卒業遠足や、季節に合わせた工作等を実施している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	4	0	0	・個別療育を含め、記述のとおり実施している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	0	0	・朝の打ち合わせ時にその日の活動表に基づき、毎回実施している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	1	0	・毎日、支援職員で振り返りを行い、記録を取り次回につなげている。

	17	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	2	2	0	・支援職員は毎日記録に目を通してから支援を行っている。
	18	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0	・モニタリング会議を半年に1回実施して個別支援計画に反映している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	2	2	0	・ガイドラインを職員に配布し、常に心がけている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	0	1	・現在事例は無いが、支援を要する案件は児童発達支援管理責任者・担当職員が出席する。
	21	園との情報共有(年間計画・年間行事等の交換、子どもの降園時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡等)を適切に行っているか	3	1	0	・通園している幼稚園との情報交換を行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	3	0	・現在事例無し。機会あれば対応可能である。
	23	就学前に利用していた保育所や認定こども園、幼稚園、児童発達支援事業所等との間で支援内容等の情報共有と相互理解に務めているか	2	2	0	・通園している幼稚園との情報交換を行っている。また就学移行支援資料を小学校へ引き継いでいる。
	24	児童発達支援を卒業し、放課後等デイサービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	0	0	・適宜、保護者同意のもと他事業者へ情報提供する。
	25	児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2	0	・事業所利用時や就学移行の際に、地域の療育機関や相談支援事業者と連携している。
	26	児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	2	2	・公園で地域の子供たちと触れ合う機会を設けている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	3	1	・コロナ禍のため、現在場面はないが、機会あれば対応可能である。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	2	2	0	・送迎時は毎回必ず実施している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	2	2	・コロナ収束後に対応可能である。
保護者への説明責任等	30	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	0	・記述のとおり実施している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援をおこなっているか	4	0	0	・保護者面談を定期的実施し、送迎時や電話にて状況に応じ対応している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	1	3	・通常、定期的実施している。コロナ収束後に父母会を再開する。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	1	0	・苦情窓口、解決責任者を明確にするとともに、重要事項説明時に実施している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	0	3	1	・子どもたちの個別作品、共同作品をHPにて公開している。 ・リタリコのブログを活用している。

	35	個人情報の取扱いに十分注意しているか	4	0	0	・守秘義務の順守は、支援上の最重要事項と認識し支援を行っている。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3	1	0	・視覚化やゼスチャーを用いてコミュニケーションの工夫・配慮を実施している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	2	2	・地域行事の場面は現在ないが、屋外活動にて地域住民とコミュニケーションを取っている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	3	1	0	・マニュアルは策定済み、保護者には緊急避難場所を周知している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	0	0	・年2回、通報、消火、避難訓練を実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	1	0	・定期研修を実施し、オンライン研修に参加している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	2	2	0	・現在事例はないが、機会あれば対応可能である。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	2	0	・現在場面はなし、保護者の申告に基づいて対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	0	0	・他事業所を含めた事例を回覧し、職員間で検証・共有している。